

上越市議会 議会報告会・意見交換会 意見等の対応方針協議結果



浦川原コミュニティプラザ



大潟コミュニティプラザ



はーとぴあ中郷



名立地区公民館

令和3年11月6日（土）
浦川原コミュニティプラザ

令和3年11月8日（月）
大潟コミュニティプラザ

令和3年11月9日（火）
はーとぴあ中郷

令和3年11月10日（水）
名立地区公民館

上越市議会 議会報告会・意見交換会 開催概要

1	開催会場	浦川原コミュニティプラザ（浦川原区）
	開催日時	令和3年11月6日（土） 午前10時00分 ～ 午後0時5分
	参加人数	22人（報道、議員、議会事務局を除く）
	担当議員	<p>【司 会】 宮越副委員長</p> <p>【質 疑 応 答】 波多野副議長、江口副委員長（総務）、渡邊委員長（厚生） 本山委員長（農政建設）、大島副委員長（文教経済）</p> <p>【受 付・マ イ ク】 高山議員</p> <p>【受付・マイク・写真】 橋爪議員</p> <p>【書 記】 平良木委員</p>
出された意見	17件	
2	開催会場	大潟コミュニティプラザ（大潟区）
	開催日時	令和3年11月8日（月） 午後6時30分 ～ 午後8時15分
	参加人数	13人（報道、議員、議会事務局を除く）
	担当議員	<p>【司 会】 池田委員長</p> <p>【質 疑 応 答】 波多野副議長、滝沢委員長（総務）、牧田副委員長（厚生） 山田副委員長（農政建設）、上野委員長（文教経済）</p> <p>【受 付・マ イ ク】 宮川議員</p> <p>【受付・マイク・写真】 小山議員</p> <p>【書 記】 ストラットン委員</p>
出された意見	12件	
3	開催会場	はーとびあ中郷（中郷区）
	開催日時	令和3年11月9日（火） 午後6時30分 ～ 午後8時00分
	参加人数	9人（報道、議員、議会事務局を除く）
	担当議員	<p>【司 会】 宮越副委員長</p> <p>【質 疑 応 答】 飯塚議長、滝沢委員長（総務）、牧田副委員長（厚生） 山田副委員長（農政建設）、大島副委員長（文教経済）</p> <p>【受 付・マ イ ク】 宮崎議員</p> <p>【受付・マイク・写真】 近藤議員</p> <p>【書 記】 高橋委員</p>
出された意見	11件	
4	開催会場	名立地区公民館（名立区）
	開催日時	令和3年11月10日（水） 午後6時30分 ～ 午後8時8分
	参加人数	13人（報道、議員、議会事務局を除く）
	担当議員	<p>【司 会】 池田委員長</p> <p>【質 疑 応 答】 飯塚議長、江口副委員長（総務）、渡邊委員長（厚生） 本山委員長（農政建設）、上野委員長（文教経済）</p> <p>【受 付・マ イ ク】 小林議員</p> <p>【受付・マイク・写真】 丸山議員</p> <p>【書 記】 安田委員</p>
出された意見	12件	

R3.11議会報告会・意見交換会 会場アンケート結果

		浦川原	大湊	中郷	名立	合計	割合※
参加人数	参加者数	22	13	9	13	57	-
	アンケート回答者数	18	11	9	11	49	-
性別	男	15	9	8	9	41	84%
	女	3	2	1	2	8	16%
年代	20代以下	1	1			2	4%
	30代	1				1	2%
	40代			1		1	2%
	50代	2	1	3	1	7	14%
	60代	7	2	5	6	20	41%
	70代以上	7	6		4	17	35%
住所	合併前上越市	2	1		1	4	8%
	安塚区	1				1	2%
	浦川原区	11				11	22%
	大島区						
	牧区						
	柿崎区	1				1	2%
	大湊区		8			8	16%
	頸城区						
	吉川区						
	中郷区			9		9	18%
	板倉区						
	清里区						
	三和区						
	名立区				10	10	20%
	13区他不明	3				3	6%
市外			2		2	4%	
地域での役職	地域協議会委員	1	2	5	4	12	24%
	町内会役員	8	2	3	4	17	35%
	その他	3	1	2	3	9	18%
参加回数	1回	11	1	7	4	23	47%
	2回以上	7	10	2	7	26	53%
開催を知った媒体(複数可)	議会だより	13	7	5	9	34	69%
	新聞	2	2		1	5	10%
	市議会ホームページ		3			3	6%
	フェイスブック						
	FMラジオ						
	JCV		1				
	市議会からの案内	6	1	1		8	16%
	議員から	3	4	1	1	9	18%
	町内会から	4		1	1	6	12%
	友人・知人から		1	2		3	6%
	行政防災無線・防災ラジオ	4	3	2	4	13	27%
その他							
開催曜日・時間について	平日10時	2				2	4%
	平日14時		1	1		2	4%
	平日16時	1				1	2%
	平日18時30分	9	8	5	9	31	63%
	平日19時	1	3		1	5	10%
	土曜日10時	7	1	2		10	20%
	土曜日14時	5	2	1		8	16%
	土曜日16時	3	1			4	8%
	土曜日18時30分	4	3	3	3	13	27%
	土曜日19時	1	1			2	4%
	日曜日10時	4	1	1	2	8	16%
	日曜日14時	3	2			5	10%
	日曜日16時	2	2			4	8%
	日曜日18時30分	4	2	1	3	10	20%
	日曜日19時	1	1			2	4%
	その他						
	議会報の読み状況	すべてのページを読む	5	5	4	3	17
関心あるページのみ読む		12	6	4	8	30	61%
読まない							

※割合はアンケート回答者全体数に対する割合

R3.11 議会報告会・意見交換会アンケート意見

<p>【議会報告会・意見交換会の運営についての意見】</p> <p>参加者の意識が執行部への要望的な意見が多い。議会が果たす役割を認識していない人との意見交換はすれ違いが多い。報告会が議会報を補完するためのものなら、開催目的を主催者から説明してもらいたい。</p> <p>質疑応答の時間が全く足りなかった。</p>
<p>【報告・質疑応答に関すること】</p> <p>今日の議会報告会の定例会の報告では、ほとんど市議会だよりに書いてあることだったので、事前に読んできていたので、もっと短くても良いと思った。</p> <p>時間が不足。議会報告は、議会だよりを見ていると思うので、簡単でよいと思う。各区でやった方がよい。</p> <p>説明は文を読むのではなく、要約にてお願いします。意見交換の時間を多くとってください。特定の人の意見時間が長すぎます。他の方が発表できないので、時間按分をお願いします。</p> <p>検討する、報告する…等の回答が多く、一歩踏み込んだ回答又は前向きな回答が無く、質問や要望に対して期待できないと感じた。報告や質問に対する会議の運用方法がまずかったと感じた。</p> <p>文章よりも写真を大きくした方がよい。写真一枚で200文字以上の表現ができ、住民も読む人も分かりやすい。</p>
<p>【その他の意見・要望】</p> <p>インターネット配信がとても長くて、議題ごとに区切って短く分けて配信されていると、もっと見やすいです。</p> <p>もっと意見交換の時間が必要です。せっかく来たのに、（下記のことについて）意見を言えませんでした。</p> <p>①保育園で人員不足で途中入園できないとの報告でした。今も多めに採用するようにしているが、まだ不足しているのであれば、さらに人員不足を解消できるように、工夫をする必要があると思います。今後も注視してほしいです。</p> <p>②上越市の放課後児童クラブの支援員、補助員が7月6日からずっと10名程度募集が続いている。人員不足をこのまま放置するのか。</p> <p>毎年開催するようにしてほしい。</p> <p>議員相互間での呼び方に「〇〇先生」とあるが、正直申して馬鹿馬鹿感がある。固有名詞で良いのでは。</p> <p>なんでも反対共産党、なんでも賛成保守政党ではなく、議題の都度、是々非々で臨んでほしい。</p> <p>常任委員会の日程に合わせ、審議内容も合わせて紹介してほしい（タイムスで）。</p> <p>意見交換会は必要。議員の皆さん、3～4人の班を作ってください、各地区で交流する場を増やしてほしい。</p> <p>お聞きしたいことなど、毎回数件メモして参加していますが、（意見を）1人2件と制限されますので、不完全燃焼状態で帰宅しています。別の形で議員の皆さんと意見交換する場を設けていただきたいと思っています（ご多忙とは思いますが）。</p> <p>より良い街づくりを造るため、ご尽力ください。</p> <p>若者の定住</p> <p>交通、施設を利用する人口が減っています。人口増の考えがほしい。</p> <p>各々の地区の公の施設、3セク、他の地区では理解できない部分もあるかもしれませんが、非常に大切な施設となっている場合があります、くれぐれも大切な議論をお願いします。</p> <p>参加者が自由に十分意見を言うためには、グループ懇談方式が良いと思いますので、ぜひ取り入れるように検討をお願いします。</p> <p>4会場でどのような意見が出たか、何らかの方法で市民に知らせていただきたいと思っています。</p> <p>これからも市民の声を直接聞くために、定期的開催してもらいたいと思います。</p>
<p>【その他感想など】</p> <p>議会の内容が市議会だよりでまとめられていて、分かりやすく良いです。</p> <p>このような報告会、意見交換会により、生の声を聞いてほしい。大変よい事業である。大切にして続けてほしい。</p> <p>このような会があると、上越市でどのような課題があり、どう解決に向けて取り組んでいこうとしているのかが分かって良いと思います。</p> <p>それぞれの方がいろんな思いを持って上越市をもっと良くしようと考えているのが分かり、自分の立場でできることを私も頑張ろうと思いました。</p>

意見を話すことができうれしかったです、意見を話す時間がしっかりとれると、他の方も良いと思うので、今後も時間をとってもらえるとありがたいです。自分たちが他人事にせず、できることを自分のことと思ってこうどうにつながられるようにしたいです。
市民のレベルが高い気がします。市民と同じ目線でしっかり議論できているのが好感を持ってました。
住民自治の衰退は、市だけでなく全国的な問題。その変革は是非注視したい。
議員の皆さんの熱意に感動しました。ありがとうございました。
初めて参加させていただきました。また都合が合えば話を聞きたいと思いました。住みやすい地域にしたいです。
議員と協議会との意見交換会が必要
平素お疲れ様です。報告の内容が我々市民の聞きたい内容と少し相違がありました。短い時間での会なので、なかなか話もしづらい環境だと思います。ぜひまた機会を作っていただけたら幸いです。こういう場だけでなく、気軽に話せることができれば幸いです。
ありがとうございました。今後とも市のためによろしくお願いします。
せっかくこのような報告会を開いていただいたのに、出席者が議員の数より少ないのが残念でした。広報の在り方も、私らも含め考えていかなくてはならないと思いました。

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	メモ欄
1	R3.11.8大 潟区	市長選について、議員の3分の2が議員団を作って特定の候補を応援するのはどうなのか疑問であった。個人で応援するのは構わないと思うが、議員団を組織して行うのはどうなのか。議会改革として考えても、市民の常識から考えてもおかしいと考える。	議会として答えるというよりも、個々の議員で考えた中で応援する形で集まったものである。この場でお答えができるものではない。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
2	R3.11.9中 郷区	市長選について、市民が選んだリーダーと共に、対立ではなく、市民の声を聞きながらやっていくという姿勢を議場で見せてほしい。対立では市民が声を上げにくくなってしまう。	市民の皆さんが真剣に考え、選ばれた市長には、我々は礼をもって接していく。小さいとはいえ、1,000億の予算を動かす上越市であり、地方のありようが国の行く末を決める。市長から出された方針については、議会として是々非々でしっかりと議論していく。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
3	R3.11.9中 郷区	市長選について、立候補者の政策も出ないうちから、議員の8割方が落選された候補者について。これはどういうことなのか、個人的には疑問が残る。議員として有権者にどのように説明するのか。議長、副議長には中立であってほしかった。	ご意見として承る。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
4	R3.11.10 名立区	SNSに接することができない市民は情報過疎になっている。その点について、行政に理解してほしい。議会としてもチェックしてほしい。	SNSについては、時代がそうってきている一方で、SNSに接することが難しい方もいる。行政側に伝えていきたい。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input checked="" type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	メモ欄
5	R3.11.10 名立区	広報上越について、なぜ月2回から月1回に変更になったのか理由が不明確である。月1回に変わったことで、市民団体が市民的に的確に情報を伝えられない、ということが出てきている。また、原稿の締切日が早い、それは市内部の決裁に時間を要するためと聞いた。市民目線に立って考えていきたい。	原稿締切が早い現状は理解する。行政側に伝えていきたい。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input checked="" type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
6	R3.11.6 浦川原区	なおえつ うみまちアートが開催され、区内の閉校した校舎から校具が持ち出され、競売されたとのことである。区民はそれらの学校に対して、後援会員として世帯ごとに負担している。売上げを少しでももらえないか。	即答できないので、議会報告会の回答のルールに沿って後日回答する。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input checked="" type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
7	R3.11.6 浦川原区	浦川原区などの高校生は、十日町市や六日町に通っている。ほくほく線があるので乗換えがないからだ。高田には乗換えが不便で進学しない。マイレールとして残していかなくてはならない。協力してほしい。	ほくほく線については、いかに維持していくかを行政に求めていきたい。支援策については、ぜひ提言してほしい。	<input checked="" type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管：総務） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input checked="" type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
8	R3.11.10 名立区	北越急行とえちごトキめき鉄道の経営が厳しい。今後どうなるのか。	北越急行もえちごトキめき鉄道も経営困難な状況にある。沿線市や県が地域住民の交通機関として守り抜くために、適切な支援をしていかなくてはいけない。大きなお金がかかる場所には、県や国、JR等が支援をしていくべきだと思う。先日、えちごトキめき鉄道の鳥塚社長の講演を聞いた。コロナ、大雪などにより、大きな負担を強いられ、会社の総資産も少なくなってきた。公が資金を出すなどして維持管理をしないとイケない状況になると思う。	<input checked="" type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管：総務） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input checked="" type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	メモ欄
9	R3.11.8大 潟区	公の施設の適正配置計画で温浴施設が対象となっており、大潟区でも鶴の浜人魚館をどうしているか議論になっている。市でもサウンディング型市場調査を行っているが、結果について市民には何も知らされていない。手を挙げた民間事業者は温浴施設をどう活用していくのか、積極的な案を示しているのか。	サウンディング型市場調査の結果については、行政にしっかりと伝えて、報告できるようにしたい。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input checked="" type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
10	R3.11.8大 潟区	公の施設の適正配置計画で温浴施設を民間業者に譲渡又は貸付していくと、入湯料の価格が高騰するのではないかと心配している。旧13町村では、ほぼ同時期に温浴施設やコミュニティの場を作ったが、思い入れが非常に深い施設まで対象にして、村合併当時1,000以上あった施設が現在660ぐらいに減っている。限界もあると思うので、議会の立場で、議員立法であるべき姿を示していただきたい。その上で、公の施設をどうするのかということを市民の皆さんに知らせながら、市民の理解を得ながら改善を図っていくということをしていただきたい。	利用料等の具体的な件について、民間が運営していくことのメリットデメリットは議会でも長いこと議論があった。1,000あった施設が660に減るまで議会でもずっと議論を重ねてきた。地域の皆さんの思い入れが深い施設は残してもらったところもあるし、中には、合理性から考えて無くさなければならぬと決断したところもあった。市民の皆さんにとっては不満が残る結果もあったであろう。議会も地域の皆さんの思いをしっかりと受け止めて、新市長の方向性をしっかりと注視し、議論していきたいと思う。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
11	R3.11.8大 潟区	宿泊温浴施設等について、Jホールディングスという持ち株会社を作って改善していくと市が取り組んだはずなのに、私たち市民が見ても機能していない。議会でも報告されて、機能していないというニュースが市民にも届いている。そこもしっかり踏まえて、温浴施設については市として、または議会としても厳しく対応していくべきではないか。もう少し力を入れていただきたい。	ほとんど全ての温浴施設が公の施設の適正配置計画の中で、個別計画の対象になっている。第三セクターが事業の採算性があるのか、公共事業として継続の必要があるのか、あるいは民営化の方が良いのかという議論がある。新市長がどう考えていくのか、それに対して議会がどう議論していくのが課題になっていくと思う。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
12	R3.11.8大 潟区	うみてらす名立に関しては、国の「道の駅」というバックボーンがあり、収益性を上げようと思えば上げられるし、国から補助金も出ているから市としても口は出せないのではないかと思いますので、そこは違いがあるのではないかと。私たちは地元の温浴施設を守りたいと思うのでよろしくお願ひしたい。	うみてらす名立に関しては、民間と今の事業者とでその事業のあり方がふるいに掛けられている。民間経営と施設管理者とで天秤にかけられるのはひどいのではないかと、地元の皆さんの思いがあり、地域活性化のために作られた施設であるのに、という心配の話もあった。それについては担当課とも話して、今後は地元の皆さんと存続意欲についてしっかりと確かめていくことを確認した。選定の基準として、地元の雇用の問題と地域活性化は点数として大きい。一概に採算が合わないからすぐに無くす、または民間にするという結論にはならない。いづれにしても新しい市長がどういう考え方をしているのかを見定めて、議会は市民や地域の皆さんの思いをしっかりと反映できるような取組をしていきたい。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	メモ欄
13	R3. 11. 10 名立区	公の施設の適正配置計画について、これまでは廃止の方向で動いてきたが、公の施設は地域コミュニティの中心であり、赤字だから廃止すべきという話ではない。施設を活用して、どのように地域の活力としていくかという発想が必要だと思う。その施設を造った時のことを思い出して、地域の活性化のために使うという方向で考えてほしい。	ご意見として承る。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
14	R3. 11. 6浦 川原区	原発に関しては、福島第一が未解決であるが、柏崎刈羽原発の稼働ありきで進んでいると思うが、議会としても発信していくべきではないか。再稼働はすべきではない。廃炉にすべきだ。党派を超えてお願いします。9月議会で大雪などの複合災害に関する質問があったが、それだけではない。防空の面でも、弾道ミサイルが一つ落ちたら、どうにもならない。美浜原発も40年超えても運転するというが、市民の代表である議会としてもアピールすべきではないか。	原発事故の避難に関しては県が取り組んでいる。我々もしっかり物を言っていきたい。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
15	R3. 11. 6浦 川原区	町内の唯一の防災士が死去したので、自分が資格を取った。行政との意思交換が必要だと思う。	行政に伝える。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input checked="" type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
16	R3. 11. 8大 潟区	各戸に配布されたハザードマップで使用された地図もそうだが、大潟区の小学校の子どもたちを案内するため地図が欲しいと言ったら、2008年に撤去された波浪観測所の残ったままの昔の地図が出された。特にハザードマップで古い地図が使用されていることは市としてどうなのか。高田地区は新しくなっているようだが13区の地図は更新されている様子がない。上越体操場ジムリーナすら載っていない。3年に一度、5年に一度でも良いが、改正する際にはきちんと最新の地図を利用してほしい。	この件に関しては全くもっておっしゃるとおりだと思う。なぜ新しい地図が使われなかったのかという理由は今この場では分からないが、ごもっともな意見であり、なぜ古い地図を使ったか、どれくらいの期間で修正できるのかなどしっかり行政に伝えたい。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input checked="" type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	メモ欄
17	R3.11.6浦川原区	飯室の消火栓ボックスが劣化している。総合事務所に相談したが、町内会で直すのが当たり前だと言われたため、町内会で対応しているが、負担が大きいため1年に1か所しか直せない。市の補助金等はないのか。ホースが2本しか入っておらず、半分の家屋には届かない。消防団員が駆けつけるには30分かかかる。団員以外は消火すると言われていたが、現実的ではない。地元で初期消火できるように、少なくとも消防団員OBは消火栓を使用できるように、行政で何とか対応してもらえないか。	総合事務所で補助等がないと言われたならそのとおりである。消火栓を誰でも使えるようにするのは難しい。ただし、消火栓ボックスの修繕やホースについては、要望として受け止めて行政に伝える。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input checked="" type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
18	R3.11.10名立区	消防団員の確保について、これまで親が子どもに声を掛けて加入を促してきたことが多かった。地元の消防団に入るべきということを市からももっとPRし、各家庭でも親から子どもに声を掛けるようお願いしたい。	消防団員のなり手が少なく、消防団の再編成をしている状況である。消防団員になっていただける人が増えるように行政側にも話をしていきたい。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input checked="" type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
19	R3.11.6浦川原区	総務常任委員会主催の「住民自治・地域自治について市民のご意見をお聴きする会」に参加した。7、8割の参加者が、地域協議会の在り方に不満を持っていたと感じている。それを踏まえ、来年4月に提言することだが、今後の方向性はどうか。	いろいろな側面があり、現在は意見を聞きながら議論している段階である。新市長の下で今後も慎重に検討していくべきであり、現時点では結論めいたことは言えない。	<input checked="" type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管：総務） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	メモ欄
20	R3.11.8大 潟区	過去、議会と地域協議会が交流しようとなり、年に1回程度交流が実施されたが、議員が地域協議会を理解するには年に1回では少ないのではないと思う。地域を作るために、4期、5期と頑張っている委員の方もいるので、議会としても、もっと地域協議会を支援する体制づくりを考えてほしいがどうか。	住民自治、地域自治のあり方について検証していくときに、議会としてもしっかり議論を深めていかなければならないし、交流もすべきだったが途絶えてしまった。新市長のブロック制にするという考え方について、特定の議員と政策協定をしたが、その行方をしっかり注視していきたい。総合事務所、町内会と地域協議会、地域自治区との関係性、また議員も住民の皆さんの考えや意見を集約して、それぞれのメンバーがどう地域との関係性を持って、どういう役割でやっていかなければいけないのか考えていかなければいけない。地域協議会でも自主的審議事項のあり方や審議をする時の基準がバラバラであり、今までこれは実験的に行われてきたと担当課から説明があったが、合併後もう16年経っている。もう実験ではない段階である。本当に地域協議会が役に立つものになっていく、地域自治区というものが我々の発展のためにどうしても必要なのだということであれば、今、検証して更に良い組織にしていかなければならない。それは、議会が提言を出したからなんとかなる、それで行政にやらせるのではなくて、まさに、市民の皆さんと一緒にこれから先も考えていくことで、長い時間はかかるかもしれないが、我々の街の自治というものが一歩でも二歩でも進んでいくのではないかと考えているので、そのように議会もしっかり取り組んでいきたい。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1 委員会等に対応を協議（所管：総務） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する □ 2 行政側に伝える □ 3 当日の回答どおり □ 4 全議員に周知・共有する □ 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） □ 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする 	
21	R3.11.8大 潟区	(No20の回答を受けて) 「実験的な」という言葉が気になった。委員として、今まで自分たちは実験だったのだらうかと違和感を持った。もうこれだけ時間が経っているので実行ではないかと思う。地域協議会は、旧町村から持ち込まれた、地域事業について地域事業予算というものがあってなされたが、それが途中で棚上げされたことに大きな問題があると思う。その辺の検証をぜひお願いしたい。	まさにそこが大きな問題だったと議会でも認識して、議論を進めている。各地域での地域をどうやっていこうかという計画を立てるはずだったが、立てられなくなった、立てることをしなくなったという、その辺も大きな問題だった。本当に自治の担い手として、皆さんがやろうという機運が高まったのに、やらなくなったことは大きな問題なので、そこはしっかり検証したいと思う。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1 委員会等に対応を協議（所管：総務） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する □ 2 行政側に伝える □ 3 当日の回答どおり □ 4 全議員に周知・共有する □ 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） □ 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする 	
22	R3.11.9中 郷区	総務常任委員会の所管事務調査について、地域協議会も調査対象となっているが、協議会の場には決まった議員しか訪れていない。現場の様子や地域協議会委員の声があまり反映されないような調査なのか。今後の地域協議会の在り方等も含めて、どのような調査をし、どのような提言をするのか、話せる範囲で教えてほしい。	議員だけで考えるのではなく、総務常任委員会と市民の皆さん、地域協議会の皆さんとの意見交換会を7月に行った。それをまとめたものを来年3月を目途にパブリックコメントに近い形で見ていただきご意見をいただく予定である。地域協議会は市長直轄の諮問機関であるが、今後もしもできる限り現場の声を反映できるよう努力していく。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1 委員会等に対応を協議（所管：総務） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する □ 2 行政側に伝える □ 3 当日の回答どおり □ 4 全議員に周知・共有する □ 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） □ 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする 	

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	メモ欄
23	R3.11.6浦川原区	男女共同参画審議会委員になったが、審議過程では、委員が言いつばなしで、採択がない。これでいいのか。	行政に伝える。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input checked="" type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
24	R3.11.8大潟区	昨冬は大雪により市民生活にも大きな影響を及ぼし、大潟区海岸一体は砂防林が大きなダメージを受けた。県もようやくドローンで調査を始め、その後対策とのことだが、今更現地調査とは遅過ぎるのではないか。松の木は倒れて、私たちは「みどりの羽募金」でまちづくり事業に参加して、この春、倒れた木を切ったりしているが、実態調査と対策が大変遅れていると思う。上越市は長い海岸線で砂防林があるので、議会から県の方へ強く訴えてほしいと思う。倒れていても、助かる木もあるはずだが、それらがそのまま放置され一夏が過ぎている状態。市も調査しているのだろうか。何も手をつけていないことを見ると、放置していると思われる。この秋、松くい虫の問題も顕著に見られた。最近の傾向を見ると、くびきの森林組合が県に頼まれて木を切ったりするが、それは現地で切って、現地で薬で処理してそのまま放置していく。そのまま木々は放置状態なので、そのせいでかなり森林内が荒れ放題である。切った木を処理しないと、私たちが森林内の草刈りがあるのだが、中にも入っていけない。屋漏でも折れた木を切ってくれても、そこに放置したまま。実態調査をして、改善策を検討してほしい。県の調査とあわせて、市からでも、議会からでもぜひ県へ強く申入れをしていただきたい。	大潟区の林の災害については、過去にもご指摘をいただいている。また、しっかりと県に対応してもらおうよう働きかける。市が取りまとめている大雪災害対応の検証結果では、市で担当している、農業でいうとハウスの災害などは検証の中に入っているが、砂防林・立木については県の管轄ということで含まれておらず、そのままになっている状況がある。県ともしっかりと連携して、対応をお願いしていくよう働きかけていきたい。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input checked="" type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
25	R3.11.10名立区	昨冬の大雪により、名立区でも2つくらい孤立集落が出た。総合事務所に地元の方が少なくなってきた、現場のことを理解してくれる人が少ないのではないかと。災害時は命にも関わることであるので、総合事務所の体制を整えてほしい。名立ICの除雪が間に合わないことが多いので、県や国と連携しながら、確認し取り組んでいただきたい。	大雪については、上越市全体で検証を行っており、このほど結果の報告があった。ICの除雪についても問題があったと認識している。除雪の管轄について、国や県との分担もあるが、連絡を取り合いながら弾力的に取り扱う方針で進んでいる。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	メモ欄
26	R3.11.9中郷区	赤い羽根共同募金について、私の住む地域に、1世帯当たり1,000円の募金を求める封筒が各世帯に配布された。募金であるのに金額を指定するのはおかしい。1世帯といっても事情は様々な中で、一律1,000円というのも不平等ではないか。 【参考】 （他の参加者が回答）そもそも赤い羽根共同募金は、社会福祉協議会の所管である。1世帯1,000円というのは、おそらく間違いではないかと思う。町内に回っているのは100円である。1,000円という額は町内独自のものかもしれない。確認して整理する。	募金の在り方について、このようなご意見があったことを担当課に伝える。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input checked="" type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
27	R3.11.10名立区	議会だよりを興味深く読ませていただいている。一般質問にもあった子育て支援について、非常に重要であると考えている。子育てジョイカードについても、実際に使用してみて、助かった。コロナにより経済的困窮が拡大している中で、JA女性部としてフードバンク事業に対してお米の寄付をしている。お米は玄米での希望があり提供しているが、精米する必要や運搬の費用がかかる。市としては、フードバンク事業についてどのような対応をしているのか。	活動へのご協力に感謝申し上げます。行政も子ども食堂やフードバンクに対して、お金の支援というよりも、実施団体がどのような状況で困っているのかという情報収集を行っている。現場の活動の中での苦慮を、意見として行政側にも伝えていきたい。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input checked="" type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
28	R3.11.9中郷区	地域支え合い事業について、地域のまちづくり振興会に運営を委託されているが、特に13区において運営が難しくなっている状況である。マンパワーの不足が一番の要因である。あるところは社会福祉協議会に再委託をしているが、それも厳しい状況であり、支所の再配置やブロック分け等の構想案も出てきている。65歳以上の元気な高齢者が通える場所の需要はこれから更に高まる。しっかりと現場の検証もして、予算をつけて運営をしていただきたい。	13区が先行してやっていた中、マンパワー不足等の課題があることも承知している。委員会としても調査研究して、地域の実態も聞きながら考えていきたい。声を聞かせてほしい。なお、大潟区では毎年ご意見を聞きながら進めている。様々な課題についても少しずつ改善できるよう努めている。	<input checked="" type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管：厚生） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
29	R3.11.6浦川原区	保育園の民営化に当たり、市の補助制度がないと民営化は困難である。	行政に伝える。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input checked="" type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	メモ欄
30	R3. 11. 8大 潟区	9月定例会の厚生常任委員会において、保育園に途中入園できない理由の質問があったが、回答として人員不足が挙げられ、「必要な職員を確保できるよう引き続き努力していく」ということであった。その回答であれば、努力した結果、人員不足がどれくらい改善されたのかしっかりと見てほしい。	市の答弁では正規職員を多く採用するという回答はなく、「引き続き努力をしていく」ということであるので、来年度以降も同様にしっかりと注視していきたい。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
31	R3. 11. 9中 郷区	子育てジョイカードについて、現在、商品を5%引きにする企業があるが、これを10%引きにした方が企業も売上げが伸びるのではないか。企業負担分について市でもっと支援ができないか。	10%引きにすると、企業の負担が増える。シニアパスポートの減免分は市が負担しており、子育てジョイカードも同様にと考えているが、そのためには企業が実績報告書を作成しなければならず、企業の事務負担が増えてしまうので、市は検討中ということである。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
32	R3. 11. 6浦 川原区	日本は輸入超過になっているが、農産物など国産物を増やしていかなくてはならない。最初はコスト高になるだろうが、今からいろいろな分野で国内産物重視を進めていくべきと思う。	そのとおりだと思うので、そのように進めていきたい。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
33	R3. 11. 6浦 川原区	山間地の林と田んぼを保全してほしい。農業離れの原因は米の値段が安いからだ。山間地の米価を倍にすれば農業参入の意欲になる。林業も、間伐材等有効利用できるような何とかしてほしい。	米価だけでは解決しないのではないかと。後継者確保も問題である。とりあえず米価は問題。一時的な補助ではなく、継続的な施策につながるよう声を出していきたい。森林は保全不全だと災害にもつながる。国・県・市が連携して対策できるように提言していきたい。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	メモ欄
34	R3. 11. 9中郷区	農業の担い手が不足している。中郷区藤沢地区も法人として補助金等を活用しながらやっているが、米価の下落で昨年は赤字だった。働いていただいている方の時間給の削減等で何とかやっている状態である。今後、市としてどのように農業を守っていくのか。	その地域の特性や実情に合わせた施策や取組が必要。担当課の方でも国や県をはじめとする様々な支援策をご紹介できる。課題があれば、市の農林水産部に相談に訪れていただきたい。議会としてもしっかりと取り組んでいく。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等での対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
35	R3. 11. 10名立区	佐渡はお米を無農薬で育てている。ある農薬が子どもたちの発達障害の原因かもしれないとの報道もあった。上越市でも無農薬での栽培を進めていくという考えはあるか。	無農薬栽培は大事なことだと考えている。上越市も、薬剤が環境に与える影響については敏感に考えており、こだわって取り組んでいる。例えば、道路脇の除草について、薬剤の使用を提案したこともあるが、上越市としては環境面からその使用を禁止している。行政側にもご意見を伝えていきたい。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等での対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input checked="" type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
36	R3. 11. 10名立区	ウッドショックについて、どのような状況でウッドショックになったのか説明が必要ではないか。市が資源調査をする予定はあるか。川上（原料）、川中（製品）、川下（販売）で考えていかなくてはいけないが、川中が衰退している現状があり、そこに対応していかなくてはいけないと思うがどうか。	資源調査については、森林組合にお任せしている状況であり、上越市は直接的に行っていない。森林環境譲与税の活用についても今後考えていくべき問題である。また、人工林整備も進めており、吉川区河沢地区では令和2年度から30haの整備にも取り組んでいる。本年6月から森林管理事業体を公募して更に整備を進めていく予定である。日本の森林整備については、木は50年経たないと使えない、また海外材の使用が主流になってきた、などの現状がある。製材する事業者としては、木を切ってもすぐに使えず、乾燥の必要性があるため、乾燥機の取得に対する補助金などの支援も必要であると考え。コロナにより、消費の動向が変わってきた。世界的に家を建てようという需要が増え、日本に入ってくる木材が少なくなった。また、コロナにより、コンテナが不足し、日本への輸入が少なくなった。中国が木材の買い占めしている。など、それらの理由が重なって、ウッドショックが起きている。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等での対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	メモ欄
37	R3. 11. 6浦川原区	上沼道の工事が進んでいない。議員の責任もある。議員が力を尽くさないと進まない。ひょっとしたら安塚区で止まってしまうのではないかと。国会議員にも責任があると思うが、十日町方面の議員と上越市議会議員で連携して力を尽くせ。山の地肌がむき出しになっており、地震が起これば大変だ。	上沼道はそのとおり。県は環境アセスメントがまだだと言っている。儀明トンネル付近の山並みの地盤が悪く、そこを迂回しないと難しいとのこと。みんなが力を合わせていけば進むだろう。調査を早く進めるよう要望する。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等で対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input checked="" type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
38	R3. 11. 9中郷区	ガス水道局庁舎にある地中熱融雪設備の広さはどのくらいか。設置費用はどのくらいか。費用対効果はあるのか。	実証実験を行った駐車場のおよそ5分の1の広さであり、設置費用は約2千万円程度である。国の実証実験として行っているのので、7～8割は国費である。国は効果を見た上で、活用範囲を拡げていくようである。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等で対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
39	R3. 11. 9中郷区	佐渡汽船株式会社に対し、今回約2億4,000万円の支援をするが、仮に毎回要請がある度に払い続けられるのか。航路は国道である。今後を見据え、積極的に国から予算を持ってくる取組も必要なのではないか。冬期は海が荒れて、通年観光も難しい。市としてもっと国に積極的に働きかけてほしい。	国の支援が必要というご意見はおっしゃるとおりで、委員会内でもその話は出ている。航路が国道であるということも承知している。今回の支援は、県と佐渡汽船、佐渡市そして上越市と、この4者の様々な協議を経て決まってきたことである。県と佐渡市は既に支援を決めていたが、上越市はあかね処分に伴う補助金の返還にあわせて判断することになり、この度のこととなった。ここに至るまでには様々な協議を重ねてきたことをご理解いただきたい。国への働きかけは今後も強く行っていくべきと考ええる。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等で対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
40	R3. 11. 10名立区	佐渡汽船の航路は、頑張っても黒字にはならない。小木直江津航路は天候によって荒れるので、一企業では難しい。3～5年後には小木直江津航路を廃止し、新潟航路に集約すべきではないか。	ご意見としては理解する。小木直江津航路は、佐渡市民にとって生活航路でもあり、上越市にとっては重要な観光航路でもある。新幹線の延伸や（佐渡金銀山の）世界遺産登録により、今後も需要が高まることが予想される。一概に廃止すべきではないと考えており、議会としても航路存続のために議論を重ねている。国や県とも相談しながら、航路を維持していきたい。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等で対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	メモ欄
41	R3.11.8大 潟区	海岸のゴミ対策の問題について、県外からみんな釣りに来て、キャンプもする、そして、ゴミを置いていく。市の条例として、車1台につき500円を取って、それをゴミ清掃の費用に充てるなどする条例を作れないものか。ゴミはそのまま、トイレと水は使っていく、地元の人が黙ってゴミ拾いをしている状態である。週末になれば県外ナンバーばかりで、そういう方からお金を徴収して、夷浜、西ヶ窪、犀潟などで人を雇って清掃するなどの条例は作れないだろうか。	夷浜地区では年4～5回、町内や地域、各団体やボランティア、小中学生等と海岸清掃をしている。来る人を制限することもできず、お金を取るとなると常駐する人が必要となり、その分の負担も出る。何ができるか地元でも検討しており、これについては本当にご意見や知恵が欲しいと思うところである。ゴミを捨てるというモラルの問題もある。県の管轄ではあるが、市も連携して検討していくよう働きかけていきたい。大潟区では、大潟観光協会が四ツ屋浜のキャンプ場を管理していて、貸付料などを取っている。管理の仕組みを作ることは大事だと考える。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1 委員会等での対応を協議（所管：農政建設） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする 	
42	R3.11.6浦 川原区	浦川原区では小学校が1つになったが、統合まで9年かかった。おらが学校と守ってきたが、人口減少はどうにもならなかった。問題はその後校舎の取扱いだ。閉校と並行して進めるとのことだったが、知らぬふりである。特別な支援が必要な子どもは市内に多く、浦川原区に作るとういう話もあったが、知らぬふりである。現在の特別支援学校までは距離があり、通学は困難である。ほとんどが母親の負担である。市民の立場で考えていただきたい。支援学校は県立というが、上越市だけが市立を持っていない。自分の市の子どもの教育に責任を持つよう、議会からも言ってほしい。通学者がいれば、大島線のバスも活性化する。	ご意見としてお聞きする。発言者とは、上越市中心身障害者福祉団体連合会との意見交換会でもお会いするので、その時に意見をまとめたい。特別支援学校は県立であり、市議会としても検討は必要だろうが、直接の所管ではない。一般的には検討していくことになるだろう。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1 委員会等での対応を協議（所管：厚生） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする 	
43	R3.11.6浦 川原区	大浦安では、区を越えた合併が取り沙汰されている。8年も9年もかかっているのは、人がいなくなる。スピード感を持って進めてほしい。学校の配置基準は承知している。しかし、区を越えた統廃合や学校の統合には触れていない。早急に見直すべきだ。	学校統廃合に関しては、行政としても方向が決まっていない。新市長が政策化する中で方向が出るだろう。行政の案が出た段階で対処する。それ以前は先進的な議員の間で議論が進められるだろう。大浦安についても、全体の基準の中で検討することになる。地域の文化の中核の面もあり、簡単ではない。子どもの教育にとっての大きな柱であり、その点を考えていかななくてはならない。湯沢町の湯沢学園を視察したが、そこでは子どもたちの目が輝いており、統合も一律悪いとは言えない。板倉でも市民が熱心に議論している。教育委員会の答弁については、経緯が分からないが、しっかり伝え、把握し行動する。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1 委員会等での対応を協議（所管：文教経済） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする 	
44	R3.11.6浦 川原区	末広小学校を支援学校にするなら、町内にしっかり打診してほしい。		<ul style="list-style-type: none"> ■ 1 委員会等での対応を協議（所管：文教経済） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする 	

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	メモ欄
45	R3. 11. 6浦川原区	GIGAスクール構想で端末が配布されたが、普及しているように感じられない。9月段階で、日本語入力とローマ字入力のボタンが分からないというレベルと聞いた。	そのとおりであろうことは議論している。附属中学校では10年以上の実績があり、視察している。3月には各教員の習熟度を把握し、研修を進めている姿を視察した。15日には文教経済常任委員会で2校の現場を視察し、実際に把握する予定である。	<input checked="" type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管：文教経済） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
46	R3. 11. 6浦川原区	放課後児童クラブでは、子どもたちが密になっている。冬休みは一日中お世話になるが、環境改善が必要と思う。1日体験するなどして、対策を考えてほしい。	具体的にそれぞれのクラブでどんな状況かということは把握できていない。行政は、人数や面積は足りているとのことである。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
47	R3. 11. 8大潟区	放課後児童クラブについて問題を感じている。私は現在、教育補助員として働いていて、小学校と放課後児童クラブでの勤務をしている。夏休みになると私たち教育補助員は一旦、退職させられる。しかし、夏休み期間は子どもたちが多くなって児童補助員が足りないということで、結局また来てくださいと言われる。市のホームページを確認すると、本年7月の時点で児童補助員が10名程度不足と募集がかけられている。この意味は、今年度3月までで、まだ10名程度足りないという意味で、11月になってもこのページの人員募集人数は変わらない。不足を放置し続けるところが疑問である。今、不足であれば、その努力がどう変わっていったのか。放課後児童クラブや保育園だけが人員不足でないと思われる。必要なサービスが行き届かないようであれば、そもそもその人員不足を当たり前にしてほしくない。議会でもしっかりと話し合っしてほしい。	正規職員、非常勤職員については派遣法に引っかけられないようなための対策なのか分からないが、別の取扱いとして雇用時期などを変えている。ただ、専門的な知識技能を持った方がしっかりと児童たちの放課後の教育、又は世話をすることなので、その対応についてはしっかりと努力していかなければならないと思う。夏休みに大勢の児童が放課後児童クラブを利用する現状、マンパワーがこの状況をしっかりと補うような対応になっていないことは理解するので、教育委員会にもこの意見について伝えていきたい。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input checked="" type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	メモ欄
48	R3. 11. 9中郷区	国や県が令和5年度から本格的に進める中学校の部活動及び小学校の課外活動における外部指導者の採用について、果たして人材が確保できるのか、今後どのように進めていくのか。情報収集に努め、後手に回らぬよう早めに手を打っていただきたい。	9月定例会は令和2年度決算や補正予算の審査であり、関連する項目がなく、直接お答えできる資料は持ち合わせていないが、補正予算で関連する項目があるので報告させていただく。過去に「中学校学習指導支援事業」があり、こうしたことも今後いかされていくのではと思う。質問の詳細等については、教育委員会から何らかの回答が得られるようにする。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input checked="" type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
49	R3. 11. 9中郷区	令和5年度からの部活動の指導員について、中郷区では現場の先生方と相談をしていて、かなり話が進んでいる。先生方は子どもたちのために何とか地域の人材でと考え、地域もそれに応えようとしている。人材探しが始まっている。議会としてもそれを認識していただきたい。	部活動の指導員については、昨年春日中学校でサッカー部の指導員にモデル的に入っていた。教職員の超過勤務等が減少したが、教職員が自分たちがやらなければならないという責任感もあり、主顧問が17%、副顧問が40%の(勤務時間の)削減にとどまっている。現段階ではまだ課題が多い。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input checked="" type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
50	R3. 11. 10名立区	学校の統廃合が進んでいる。名立、谷浜、桑取の中学校についても話が進んでいくのではないかと。保護者だけではなく、地域の声を聴きながら進めていただきたい。	全市的に学校の統廃合が進んでいる。地域の皆さんからは、学校は地域コミュニティの中心であるという声が聞かれる。しかし、子どもたちの学びを考えたときに、複式学級をなくし学びの環境を整えるべきという考えもあり、統廃合を進めている側面もある。地域の声を聞きながら、良い方向を探っていくべきだと考えている。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	
51	R3. 11. 6浦川原区	文教経済常任委員会の所管であるが、文教と経済は無関係であると思う。双方範囲が広いので、切り離してはどうか。	委員会の所管は、全体を見た中で配置しており、立体的に見ていこうという一つの形だと思っている。例えば、うみがたりは、最初企画政策部だったが、その後教育委員会の所管になった。100%完全とは言えないが、今はこういう状況である。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等に対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	

No.	開催日等	意見等	回答等	議会（課題調整会議）の対応方針	メモ欄
52	R3.11.10 名立区	女性市議が増えて、市議会にどのような変化があったか。	女性が増えたから特別に意識することはない。理事者側との質疑の中で、例えば子育てや介護などについて、当事者としての視点を持つての意見などもあり、議論の広がりが出ているのではないかと。男女問わず、それぞれの経験や視点をいかしながら取り組んでいる。これまではなかった様々な視点での質問があり、分かりやすくなったと思う。例えば、生理用品の問題や子育ての問題なども取り扱われるようになり、議論が広がった。	<input type="checkbox"/> 1 委員会等での対応を協議（所管： ） ※調査（行政側から現状を聞くなど）・協議して、結論を報告する <input type="checkbox"/> 2 行政側に伝える <input checked="" type="checkbox"/> 3 当日の回答どおり <input type="checkbox"/> 4 全議員に周知・共有する <input type="checkbox"/> 5 過去に出た意見と同じであり既に協議済（ ） <input type="checkbox"/> 6 保留とする ※現在進行中の事業等の状況や今後の展開等を受けての判断とする	